



WILL ちいき通信 Vol. 1

地域連携委員会 2015年3月発行

札幌保健医療大学では、地域連携活動をおしらせするため「WILL ちいき通信」を発行することにいたしました。

■ 札幌保健医療大学と札幌市東区との間で地域連携協定を締結

平成 26 年 7 月 24 日（木）、札幌市東区役所において札幌市東区の宮浦哲也区長と本学の稲葉佳江学長が、地域連携協定の調印式を行いました。これにより平成 24 年 3 月から始まった四者連携（札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部、天使大学、専門学校北海道体育大学校と札幌市東区との間で締結）に本学が加わり、新たに五者連携がスタートしました。この地域連携は五者が有する機能を効果的に発揮することにより、東区のまちづく



り推進に寄与し、併せて相互の発展に資することを目的にしており、今後東区における地域貢献に留まらず、教育機関の間での総合交流、連携等札幌市のまちづくりの推進を図るものです。

■ 学長挨拶

札幌保健医療大学学長 稲葉 佳江

札幌保健医療大学は、平成 25 年 4 月に「人間力教育を根幹とした医療人の育成」を教育理念のもとに開学しました。あれからまる 2 年が経とうとしています。本学は、学生一人ひとりが人として、看護職として、人間力である「豊かな感性」「高潔な精神」「確かな知力」「他者との共存」のそれぞれの力を培い、その力を地域で遺憾なく発揮し北海道の保健医療に貢献できることをめざしています。本学は、看護職の育成を社会的使命とするとともに、「地域に根ざす大学」として本学の知的資源を活用し、広く地域貢献したいと願っております。本学のキャッチフレーズ「WILL 人間力。人をつなぐ未来へ」は、学生の、本学の、そして地域の、それぞれの未来への願いを叶えたいという強い意志を表しています。「WILL ちいき通信」は、地域の皆さまに本学の志しを伝えたい、本学の地域活動を広くご理解頂きたいとの思いから刊行に至りました。これからも地域の皆さまとの絆を大切に、地域に根ざした大学を創っていく所存です。

■ 「WILL ちいき通信」発行にあたって

地域連携委員会委員長 伊藤 祐紀子

本学が新設大学として開学した平成 25 年の 12 月に初めてモエレ町内会の皆様との地域交流会を開催いたしました。その後、平成 26 年 4 月本学内に地域および大学間の連携事項を審議する機関として、地域連携委員会が組織され、初年度活動としてモエレ町内会をはじめ近隣町内会、東区と地域連携した活動をしてきました。本学がどのような地域連携活動をしているのか、また今後どのような活動予定があるのかなどを皆様にお知らせするため、この「WILL ちいき通信」を発行することにいたしました。

今後とも地域に貢献できる大学となるため、皆様からのご意見を頂戴しながら活動を企画運営していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

平成 26 年度地域連携活動報告

■ モエレ町内会の夏祭りで健康相談を行いました

7月19日（土）午後、近隣のモエレ町内会夏祭りにて、本学教員と学生による健康相談を実施いたしました。身長、体重や血圧測定等を行い、それをもとに生活習慣病、高血圧など日常生活で気をつけるポイントをアドバイスしたり、最近気になる体調変化を相談に来られた方には、医療機関を受診する際に役立つ知識を提供する等、限られた時間の中で教員も学生も相談者と一緒に真剣に話し合う姿が見られました。お昼には、町内会の皆様の温かいお心づかいにより美味しい焼きそば、焼き鳥をご馳走になりました。生後8か月の赤ちゃんから80代の方まで、地域の方々と直に接する貴重な機会を頂き、充実した時間を過ごすことができました。



また、当日はお忙しいところアンケート回答にご協力いただきありがとうございました。「今後同様の企画があれば参加したい」「年に何回かこのような企画をしてほしい」「学生と子供の交流やボランティアの機会があるといい」など、様々なご意見を頂戴しました。今後の活動の参考とさせていただきます。

■ 札幌市東区×教育機関連携公開リレー講座を実施しました

札幌市東区における連携協定締結を受け、10月9日(木)東区民センター2階 大ホールにて公開リレー講座が開催されました。4つの教育機関がそれぞれ講座を担当し、本学の講師は基礎看護学准教授 伊藤祐紀子 が務め、30名を超える東区地域の方々が参加してくださいました。

自然な体の動きを助けるちょっとしたコツを、参加者の皆様にも実際に動いて頂きながらご紹介しました。講座終了後、参加された方から、「自分の日常生活に役立つよ」「入院していた時にベッドからの起き上がりに苦しんでいたが、もっと早く知っていればよかった」などのお声をかけていただきました。



大谷・天使・道体(北海道体育大学校)・札幌医による

東区×教育機関連携 公開リレー講座

昨年に行われた、教育機関と東区民との「地域連携協定」に基づき、公開講座を開催します。今年新たに札幌保健医療大学が加わった4校による連携となります。
ご来場でも参加できます(1コマだけの参加も可能です)。参加希望の方は、是非会場へお越しください。なお、お申し込みは会場内にご案内をお願いします。

開催日：平成26年10月9日(木)
会場：東区民センター2階 大ホール
参加費：無料(事前申込は不要です)

参加者には記念品を贈呈します!

1コマ目
10時～11時
札幌保健医療大学
「自然な体の動き」を使った体位変換
講師 准教授 伊藤 祐紀子

2コマ目
11時10分～12時10分
天使大学
おいしく食べよう
—うま味と減塩効果—
(うま味を味わう体験コーナー)
講師 教授 山口 敦子

3コマ目
13時～14時
専門学校北海道体育大学校
頭とからだを活性化!リズムウォーキング
～明るく楽しい生活を送るために～
講師 専任教員 迫田 祐司

4コマ目
14時10分～15時10分
札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部
歌って学ぶ 童謡の魅力
～歴史的背景と表現の魅力～
講師 講師 松井 亜樹

【主催】札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部、天使大学、専門学校北海道体育大学校、札幌保健医療大学、東区民センター
【お問い合わせ先】東区民センター 地域課 011-741-2429

■ 地域における支え合い・見守りに関する理論～ソーシャルキャピタル～講演を開催しました

11月20日(木) 丘珠地区にある丘珠ふれあいセンター多目的ホールにて、「地域における支え合い・見守りに関する理論～ソーシャルキャピタル～」講演を開催しました。講師は、本学公衆衛生看護学教授 加藤欣子が務め、地域活動を担う約70名の方々が出席されました。この講演は、札幌市東区との地域連携協定をもとに丘珠連合町内会、丘珠地区社会福祉協議会、丘珠地区福祉のまち推進センター、3機関による合同企画研修会への講師派遣依頼をうけて開催したものです。この3機関では、近年「地域支え合い活動」として丘珠地域の高齢者世帯や高齢者一人暮らし宅への見回り訪問、行事の企画運営などを積極的に展開しています。



■ 札幌雪まつりに学生がボランティアとして参加しました

雪まつり「つどいむ会場」にて2月7、8日（土、日）の両日、本学学生6名がボランティアとして参加しました。この企画は雪まつりで子どもたちが安全に楽しめるよう、ウェルカム協議会スタッフとしてボランティア協力したものです。7日は好天に恵まれ大勢の子どもたちと触れ合うことができました。8日は季節外れの雨にも負けず、子どもたちの遊びを盛り上げていました。ご協力頂いた協議会の皆様にも心より御礼申し上げます。



■ 第12回 健康づくりフェスティバルに参加しました



2月25日（水）東区民センターにおいて、東区の健康づくり活動紹介と医師会・大学連携イベントに、本学サークル看護技術向上研究会から8名の有志が参加しました。学生が企画したテーマ「音楽に合わせて体を作ろう！～ロコモティブシンドローム（運動器症候群）って知っていますか？～」をもとに、ロコモティブシンドロームの説明を行い、「365歩のマーチ」による簡単な予防のためのダンスを一緒に踊りました。多くの方が椅子から立ち上がり、積極的にご参加くださいました。終了後はご家庭でもできるよう、パンフレットをお持ち帰りいただきました。

平成27年度地域連携活動予定

- ◆6月 公開講座「メインテーマ：共にいきる」 講師 札幌保健医療大学学長 稲葉 佳江 於：札幌保健医療大学
 - ◆7月 モエレ町内会 夏祭り健康相談 於：中沼西会館
 - ◆10月17・18日 札幌保健医療大学大学祭 於：札幌保健医療大学キャンパス
- *その他、東区との地域連携事業に参画していきますので、ぜひご参加ください。

編集後記 ～地域連携委員会のメンバーです。今後ともよろしくお願い致します。～

- 中沼西の地区に大学が建ってよかったとだけ思っていたら、こんなに頑張ります。（教員：西村）
- 今後も、公開講座や大学祭など地域のみなさまとの交流の場を作っていきたいと考えています。4月には学生が300人を超えます。にぎやかな大学にぜひ遊びに来て下さい。（教員：芹田）
- 今年度以上に地域の皆様に貢献できるよう企画・運営していきたいと思えます。（教員：船木）
- 地域に貢献できる大学を目指して、これからも活動を続けていきます。（事務：阿部）
- 新米大学ですが、学生は元気いっぱいです。どうぞよろしくお願い致します。（事務：伊藤）

発行所



札幌保健医療大学
Sapporo University of Health Sciences

〒007-0894 札幌市東区中沼西4条2丁目1番15号

Tel. : (011) 792-3350 (代) Fax : (011) 792-3358